

本日、ここに全国紫明クラブ創立20周年記念祝賀会が盛大に行われますことを心よりお喜び申し上げます。これもひとえに、眞柴会長をはじめ、会員の皆様の母校愛、同窓の絆、そして努力の賜物と存じます。また、本日の祝賀会で皆様とお祝いの気持ちを分かち合えないことを心よりお詫び申し上げます。

さて、ご存知のとおり、明治大学は、一般入学試験志願者数が9年連続で10万人を超える、昨年は「スーパーグローバル大学創成支援」事業に採択されるなど、社会から高い評価をいただいている。この評価は、校友の皆様ひとりひとりが社会に貢献し、広く社会で活躍されていることの賜物です。私たちは、先輩方の社会での活躍に負けることなく、教育・研究をより充実させ、社会貢献に積極的に取り組んでいかなくてはなりません。個の強い人間を育てる教育。時代の先端を行く研究。そして、その教育・研究の成果を世の中に還元する社会貢献。これらの事業の基盤となるのは、明治大学を核としたヒューマンネットワーク、明治の絆だと思っています。

現在、本学の校友は53万人を超え、全国各地で活躍されています。そして、校友会をはじめ、地域、職業、企業、ゼミナールそしてサークルなど、さまざまなグループを母体として卒業生による交流が行われており、その話を伺うたびに明治の絆を感じます。全国紫明クラブも有志による集まりが発足のきっかけと伺いましたが、皆さん一人一人の熱意が、明治の縁を広げ、今日に至ったのだと感じています。今日は、ぜひとも20年の歴史を振り返りつつ、懐かしい話に花を咲かせていただければ、幸いです。

結びに、皆様とともに、母校を世界に誇れる大学とできるよう、そして、母校とともに発展できるよう、今後とも熱いご支援、ご協力をお願いするとともに、全国紫明クラブのさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

学校法人明治大学 理事長
日高 売三